








支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 	担当者 **	入力 	財政課合議 **	検収者	


起 票 日	令和 4 年 6 月 6 日	所 属	080100 市議会事務局
年 度	令和 4 年度	会 計	01 一般会計
科 目	01 議会費	予算区分	0 現年度
事 業	040000 議会調査研究事業		
節	18 負担金、補助及び交付金		
細 節	90 その他		
細々節	06 政務活動費		

金 額	129,690 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支 払 回 数	3 回	雇 用 保 険 料	0 円	源泉徴収確認
負 担 行 為 額	600,000 円	そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支 出 命 令 済 額	149,180 円	控 除 額 合 計	0 円	通勤経路及び金額確認
負 担 行 為 残 額	450,820 円	請 求 書 番 号		
源 泉 支 払 内 容	*****			

件名 広報広聴費 日本共産党市会議員団ニュースNo.106 (30,000枚)

摘要

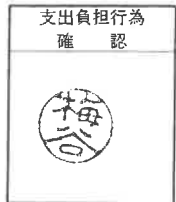
支 払 方 法	21 現金払	支 払 希 望 日	令和4年 6月17日
住 所			
名 称	日本共産党代表者 畠田 恵子		
役職等/ 氏名			
銀行/ 口座			
口座名義人	債 権 者 番 号	0 - 000004458 - 00	

領 住 所		領 収 印	
氏 名	日本共産党代表者 畠田 恵子		

上記の金額を領収しました。









支 払 済

令和4年 6月17日
泉大津市 会計管理者 あて



002  負担行為番号
04-000668
伝票番号 呼出番号
04-003245
整理番号
04-000004-03 00434591

04 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号 (第4条関係)

政務活動費交付請求書

令和4年6月6日

泉大津市長
南出賢一様
(泉大津市議会議長経由)

会派名
代表者名

日本共産党

田立恵子



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	¥129,690.-		
内 訳	市議会報告 議員団ニュース 30,000枚. No.106		
支払先	シズパ印刷		
予算科目	広報広聴費	交付残額	450,820円
使用者名	森下・田立		

日本共産党泉大津市会議員団 御中

¥ 129,690.-

但シ

上記金額確に領収致しました

R4年 6月 2日

領 収 書



企画から印刷まで



泉大津市 17
☎ (0725) 33-6554
FAX (0725) 33-7268

こんにちは

日本共産党市会議員団です

2022年 4月

No.106

発行

日本共産党
泉大津
市会議員団

誰もが大切にされる泉大津に！

子ども医療費助成18歳へ引き上げに 孤独・孤立化対策の強化を



子ども医療費助成 引き上げ1月から

10年前は全国最低の3歳までしかなかった子ども医療費助成制度が、ようやく18歳になる年度の3月末までの引き上げになりました。

私たち議員団は市民の皆さんと署名活動にも取り組み、長年要望を続けてきました。

ただ実施は来年1月からで、恩恵を受けれる期間がわずかになる世帯もあり、実施時期を早めるよう求めました。

給食食材費引き上げ 保護者負担はそのまま

学校給食の1食あたり食材費が他市に比べても低い問題を、子どもや保護者の声を聞き、現場の実態も調査し引き上げを求めてきました。今年度の予算で

2月21日から3月17日まで、今年度の予算審査を主な議題として市議会第1回定例会が開かれました。その概要についてのご報告です。

引き上げられました。また、保護者の負担を上げることなく実現しました。

泉佐野市など多くの自治体が給食費の無償化をしており、引き続き泉大津市でも求めていきます。



誰ひとり取り残さない 孤独・孤立化対策を

森下議員は過去に5度取り上げてきた孤独孤立化対策を一般質問しました。

コロナ禍が続く中で、国は孤独孤立対策の重点計画を出し、個人の責任ではなく社会全体の問題として各自治体に取り組みを求めています。市が実施するという新たな居場所づくりや冊子、インターネットのサイトなどの内容を確認しました。

生活法律相談会

5月27日(金)午後6時～

受付は午後8時までです。

勤労青少年ホーム(誠風中向い)

どなたもお気軽におこください。

ご相談には弁護士と市議員があたります。

ご意見・要望をお寄せください

ただち 恵子

森町1-2-16 TEL090(3829)2717

k.tadachi0709@ezweb.ne.jp



森下 いわお

板原町3-3-43 TEL090(3051)9790

i-morishita1967@docomo.ne.jp



特に情報が届きにくい層へどう対応するかについては、SNSも含めてあらゆる手段の活用を要望しました。

誰ひとり取り残すことない泉大津にするために、親身で温かい相談対応についても求めました。

「女性の貧困」の背景に 男女の賃金格差

コロナ禍で「生理的貧困」が社会問題となり、泉大津市でも学校トイレに生理用品の配備などが進みました。全国的には、DV被害

の増加、女性の自殺件数の増加も問題となっています。ただち議員は一般質問で、こうした問題の共通の土台に「女性の貧困」があり、さらにその背景には「男女の賃金格差」があることを指摘しました。

市役所で働く非正規雇用の職員の約9割が女性であること、保育所待機児童の増加で母親が仕事を続けることができないなど、市としての直接の責任を問いました。

また離婚調停中など、制度の狭間にある事実上の「ひとりの親家庭」への支援も求めました。

市立病院 再編整備

市民の命と健康は？ 市の財政は？

今年度の病院会計予算は、新病院建設に約105億円、現病院改修の設計委託費として1億5千万を含んでいます。新病院建設のための借金をする前提としての収支改善の計画も示されませんが、巨額の投資がされようとしています。

これまで現病院改修のスケジュールや費用の概算などについて質問すると「基礎調査の段階」（昨年8月特別委員会）等の答弁に終始していました。ところが、その「基礎調査」の結果も、それに基づく基本方針も示されないまま、今年度の予算には、現病院改修の設計予算が計上されました。230床の現病院を

82床の（仮称）小児・周産期センターとして「産科・小児科に特化する」と言われていますが、空きスペースの活用方針も明らかにされていません。

なしくずしの 病院民営化計画

公立病院の運営を民間に委託するなら、まずその是非について、充分な情報を開示し、市民

的な議論の上で議会が議決し、そのうえで、委託する法人の指名も議決が必要です。こうした最低限の民主的な手続きを経ることなく、市民に対するまともな説明もぬきで、新病院の運営を社会医療法人生長会に委託することが既成事実のように進められています。

引き続くコロナ禍で 公立病院の使命を

市が進める「再編計画」で、新病院、現病院の診療科目も明らかにされず、どんな医療を提供しようとしているのか、いまだに具体的にはわかりません。今、市立病院に通院している患者さんから「これからどこへ行けばいいのか」という不安の声があがっています。

コロナ終息が見通せないなかで、大阪の医療は全国のごとくも危機的な状況です。検査、ワクチン接種、患者の受け入れ、地域の医療機関と連携した自宅療養者への支援など、公立病院としての使命を果たすことを求めました。

教育予算を増やして 中学校も「35人学級」へ

日本共産党が案文を提案した、「教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書」が、市議会最終日の3月17日、全会一致で採択され、国に送付されました。



一般会計他 日本共産党 5会計予算案に反対

今年度の予算には、認知症の早期発見のための検診事業、訪問理美容サービス、新生児の聴覚検査助成、子ども医療費助成の拡充、学校図書費の増額、学校給食食材費の一部公費負担、児童発達支援センターの整備など、市民要望に応えて前進した施策も含まれています。

しかし、コロナで影響を受けた事業者や市民生活の実態を把握し、市民の痛みに寄り添う施策が不十分であること、「公共施設適正配置基本計画」を無視した図書館駅前移転を強行しながら「計画」の見直しさえせずに「順調に推移している」と評

価するなど、市の説明責任の放棄、政策決定の過程への市民参加を尊重する姿勢の欠如を指摘し、一般会計予算案に反対しました。

国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の会計予算には、国や大阪府言いなりではなく、市民の命を守る制度改善のために市の役割りを発揮することを求めて反対しました。

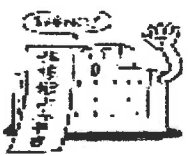
市立病院事業会計は、市民置き去りの病院再編計画であることを改めて指摘し、反対しました。

水道、下水道会計等は賛成し、全ての会計予算案が、原案どおり可決されました。

ロシアによるウクライナ侵略を 非難する決議 泉大津市議会

ロシアは2月24日、ウクライナへの本格的な侵略を開始しました。「決議」では「ロシアは核兵器のあることを誇示していることが、非核平和都市宣言を掲げる泉大津市としても看過できるものではない」として厳重に抗議、ロシア軍が即時無条件に撤退することを求めるとともに、政府に対して「あらゆる外交資源を駆使し、ウクライナをはじめとする国際社会の速やかな平和の実現に力を尽くす」ことを求めています。

同趣旨の「決議」が、大阪府下・全国の多くの自治体であがっています。



泉大津市議会では、議会の様子をインターネット中継、録画で見ることができます。ネット検索で泉大津市議会→ネット中継/録画→2022年第1回定例会とすすんでください。